

Cat. 6A対応 屋外用及びめがね型ケーブルの販売開始

富士電線株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：城和 信夫）は、Augmented Category 6（Cat. 6A）に対応した無遮へい（UTP）LAN ケーブルのラインアップ強化製品として、**屋外用ケーブル「TPCC 6A-LAP 23AWG×4P」、めがね型ケーブル「D-TPCC 6A 23AWG×8P」の2製品**を開発いたしました。

本製品は、エイリアンクロストークに対応しており、周波数帯域 500MHz まで安定した電気特性を有しています。

屋外用ケーブル「TPCC 6A-LAP 23AWG×4P」

- ・屋外用ケーブル（LAP シース）であり、
耐水、耐紫外線、耐寒性に優れる。
- ・外被を剥ぐことでジャック加工も可能であり、
コネクタ端末部のシールド処理が不要。
- ・ケーブル内被材料には環境に優しい鉛フリーPVCを
採用（EM ケーブルも対応可）。
- ・仕上外径：約 12.0mm
- ・概算質量：100kg/km

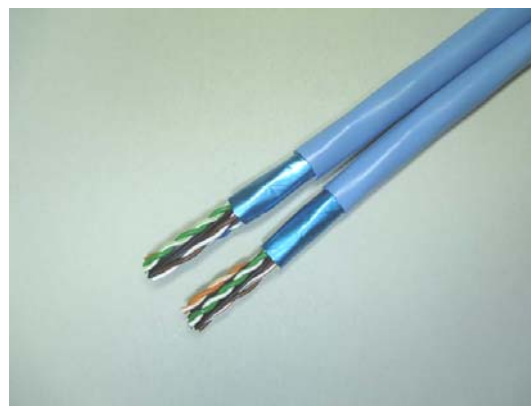
適合ジャック パンドウイト製「CJ6X88TG□□」



めがね型ケーブル「D-TPCC 6A 23AWG×8P」

- ・2 ロローゼット用に便利。
- ・コネクタ端末部のシールド処理が不要。
- ・ケーブル被覆材料には環境に優しい鉛フリーPVCを
採用（EM ケーブルも対応可）。
- ・仕上外径：約 7.7mm×15.4mm
- ・概算質量：110kg/km

適合ジャック パンドウイト製「CJ6X88TG□□」



現在、メタル通信ケーブルの市場は、ギガビット伝送（1000BASE-T、1000BASE-TX）に対応した Cat. 5e や Cat. 6 ケーブルが主流となっていますが、10GBASE-T に対応した Cat. 6A ケーブルは、病院・学校等で先行配線としての採用が増加していると共に、データセンター規格である ISO/IEC24764 や TIA-942A においても Cat. 6A 配線を推奨しています。

このような背景から、Cat. 6A ケーブルはユーザーの関心も高く、今後本格的な需要拡大が見込まれております。今回、TPCC シリーズ製品のラインアップ拡充として、屋外の建物間同士の接続等に使うケーブルと屋内の敷設費用やスペース削減のためのめがね型ケーブルを揃えました。

本ケーブルを含め Cat. 6A シリーズで年間 3 億円の販売高を目指しております。

以上

この件に関するお問い合わせ先：

【広報関係】昭和電線ホールディングス株式会社

経営企画部 IR・広報グループ

〔担当 舘山〕

TEL：03-5404-6951

【製品関係】富士電線株式会社

生産本部 甲府工場 通信技術課

〔担当 河田、中村〕

TEL：055-285-1211